

## 重点方針

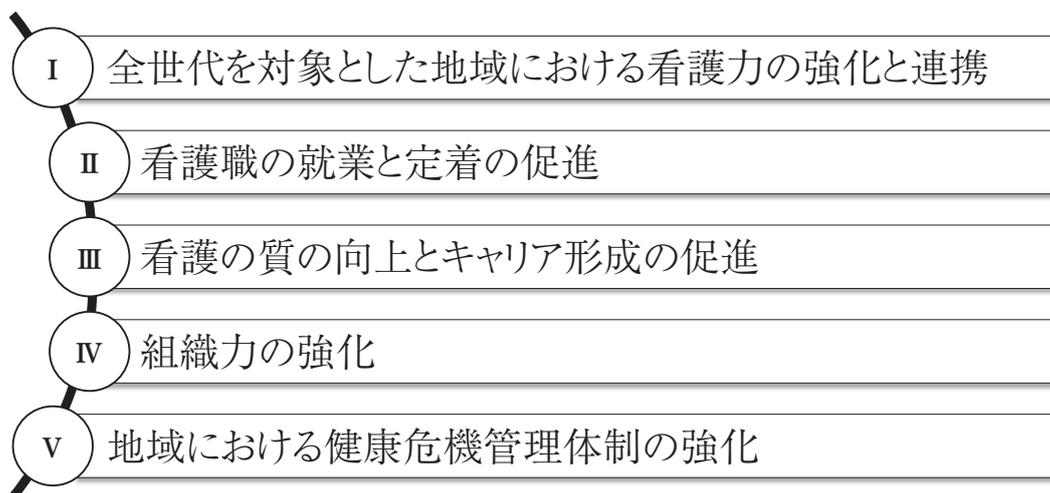
少子超高齢社会の人口・疾病構造を見据えた社会保障制度改革は、特に医療制度改革は、2年以上に及ぶ新型コロナウイルス感染症の拡大・蔓延により大きな影響を受けている。

地域医療構想に基づく地域の医療提供体制の再構築等、地域を支える医療の大枠の議論が遅滞を余儀なくされている一方で、コロナ禍の状況に迅速に対応しようとオンライン診療の活用など、当初計画以上に推進されたものもある。また、コロナ禍での経験は、医療・看護の場において従前から潜在化していた様々な課題・問題を表層化させ、地域の公衆衛生の重要性と保健所の体制強化に向けた課題も明らかとなった。

地域の医療提供体制の構築にあたっては、顕在化した課題を緊急事態下におけるものと捨て置かず、平時からその体制を強固なものにすべく、改善に取り組むことが重要であり、特に危機的状況下でのマネジメントや感染管理・人員配置など看護の立場から、安心・安全な看護提供体制の確保に向けた迅速な取り組みが求められている。

かねてより、看護は疾病予防・健康づくり、重症化予防に専門性を発揮し取り組んできたが、コロナ禍において、自分の健康は自分で守るという健康維持や受療行動に関する意識の変化を人々にもたらし、健康にかかわる新たなニーズに対し、看護がその役割を発揮していくための取り組みがますます重要になると考える。

これらを踏まえ、令和4年度は以下の5点を重点方針として事業を行う。

- 
- I 全世代を対象とした地域における看護力の強化と連携
  - II 看護職の就業と定着の促進
  - III 看護の質の向上とキャリア形成の促進
  - IV 組織力の強化
  - V 地域における健康危機管理体制の強化

## 令和4年度 重点方針・重点事業の説明

### 重点方針Ⅰ 全世代を対象とした地域における看護力の強化と連携

#### 【事業概要】

昨年度から地域包括ケアシステムを推進するため「全世代を対象とした地域における看護力の強化と連携」重点方針とし、子ども・子育て世代、障害者、高齢者など、全ての住民を対象とした取り組みを進めている。重点事業として、在宅療養支援に係る看護職の相互理解の推進と連携の強化を図る目的で、地域における課題の抽出と課題解決のための取り組みを支部事業として展開している。今後も、地域の特性を活かしながら発展させていく。

また、保健師・助産師・看護師Ⅰ・看護師Ⅱの各職能委員会において、地域を見据えた専門領域での看護職間および多職種間の連携について検討し、抽出した課題解決に向けた取り組みを行う。さらに、母子のための地域包括ケアシステムの推進に向けた取り組みについて助産師職能委員会を中心に行う。

#### 【重点事業】

##### I-1 地域連携における看護の機能強化事業

- ・在宅療養支援のための看護職連携推進研修 県委託を含む

**ポイント** 支部事業として実施

- ・在宅ケアにおける看護の機能強化につなげるための取り組み（在宅ケア推進委員会）

**ポイント** 看護職間及び多職種間の連携の現状を踏まえて、具体的な取り組みを検討し展開

##### I-2 看護業務の質の向上に関する事業

- ・保健師・助産師・看護師Ⅰ・看護師Ⅱ各職能委員会の活動

**ポイント** 4職能委員会において専門領域での地域における連携について検討

職能間での専門領域における連携上の課題解決に向けての取り組み（研修会・交流会等）

- ・母子のための地域包括ケアシステムの推進に向けた取り組み

**ポイント** 助産師職能委員会を中心に、保健師職能等と連携して進める

#### 【他事業】

- ・訪問看護師育成支援事業 県委託

### 重点方針Ⅱ 看護職の就業と定着の促進

#### 【事業概要】

山口県内の看護職員就業者は25,285人（令和2年12月末）で、2年前に比べ180人増加しているが、地域や就業場所による偏在があり、中小規模病院や在宅医療・介護領域での看護師確保が課題となっている。また、新型コロナウイルス感染症拡大の長期化に伴い、看護職の人員不足に拍車がかかった。そのため本協会では、潜在看護師の把握に努め就業につなげてきたが、今後も、把握できた潜在看護職へのきめ細かい復職支援を行う。さらなる届出制度への登録とe-ナースセンターの活用を推進するため、就業中の看護職を対象に看護管理者及び看護職自身への周知活動を強化する。

また、今後退職を迎えるセカンドキャリア世代の活用を図るため、キャリア支援の研修会の開催や『セカンドキャリア人材活用バンク』を設置し、本協会事業及び市町等の地域活動に必要な看護人材のニーズとのマッチングを行い、看護職としての知識や経験を活かした活動の場の拡大を図る。現役世代に対しては、看護の現場で働いている看護職が辞めない、できるだけ健康で長く働き続けることが出来る職場環境

づくりを推進して行くために、看護管理者や事務長を対象とした研修会やヘルシーワークプレイス（健康で安全な職場）研修会を実施する。

コロナ禍において、保健師の確保対策が進められているが、引き続き日本看護協会と連携し保健師人材確保の取り組みを行う。

#### 【重点事業】

##### Ⅱ-1 ナースセンター事業 県委託

- ・ 無料職業紹介
- ・ 離職者・未就業者届出サポート
- ・ 再チャレンジ研修

**ポイント** 看護管理者や看護職に対して届出制度の周知活動、病院等との連携強化  
潜在看護職へのきめ細かい復職支援

##### Ⅱ-2 働き続けられる職場づくり推進事業

- ・ (拡充) 働き続けられる職場づくりの啓発・支援

**ポイント** 看護管理者・事務長を対象とした研修会（自己診断チェックの推進、労働安全衛生ガイドラインの普及等）の開催  
「ヘルシーワークプレイス（健康で安全な職場）研修会」の開催  
セカンドキャリア世代の働き方支援として「セカンドキャリア人材活用バンク」の設置

#### 【他事業】

- ・ プレナース発掘事業 県委託

### 重点方針Ⅲ 看護の質の向上とキャリア形成の促進

#### 【事業概要】

医療・看護を取り巻く状況は大きく変化しており、看護職にはあらゆる場での専門職としての役割発揮が期待されている。今後も看護職が多様な場であらゆる世代の人々の健康を支えていくためには、ニーズに応えられる体制を強化し、より効率的な看護提供を行うことが求められる。

看護の専門性を十分に発揮し、安定的で質を確保した看護の提供のため、認定看護師等の質の向上を図るとともに、活躍の場を広げ地域活動へも貢献できるように事業を展開していく。

また、看護職個々が本協会の研修等を活用し、継続した学習を積み重ねキャリア形成に繋げていけるような企画・運営を行う。

#### 【重点事業】

##### Ⅲ-1 看護業務の質の向上に関する事業

- ・ (新規) 認定看護師等スキルアップ事業

**ポイント** 新規 県内における認定看護師の活動の実態や地域活動を行う上での課題等実態調査把握  
新規 分野別の認定看護師の交流会の開催  
新規 認定看護師の登録制度システムの整備  
新規 専門領域の資格取得者（専門看護師・認定看護師・特定行為研修修了者）の意見交換会

#### 【他事業】

- ・ 看護師のクリニカルラダー（日本看護協会版）の導入支援

- ・保健師・助産師・看護師Ⅰ・Ⅱ職能委員会活動
- ・看護制度委員会活動
- ・一般教育研修
- ・認定看護管理者教育（ファーストレベル・セカンドレベル）
- ・新人看護職員研修事業 県委託
- ・助産実践能力向上事業 県委託
- ・実習指導強化推進事業 県委託
- ・助産師出向支援導入事業 県委託
- ・インターネット配信研修
- ・看護補助者の活用推進のための看護管理者研修
- ・医療安全推進事業
- ・第22回山口県看護研究学会の開催

## **重点方針Ⅳ 組織力の強化**

### **【事業概要】**

本協会においては、看護が担うべき役割を支援する事業の取り組みや迅速な情報発信等を行う上での人材や資金といった組織力の強化が必要である。

入会促進に向けた対策として、常務理事会で、本協会ホームページのリニューアルによるPR力の強化や会員の利便性を図る等の対策、またオンライン会議・研修等を進めるためのICT環境の整備や活用方法について調査・検討を行った。この検討結果を踏まえて、今後ホームページのリニューアルや、ICT環境の整備を促進していく。

さらに、新卒者の入会促進、再入会への呼びかけ、未入会施設等への働きかけも強化していく。

また、新型コロナウイルス感染症への対応も考慮しつつ、看護職の「新たな日常」の実現を目指した効率的な事業展開をし、県協会の経営基盤の安定化のために財務の健全運営への取組を継続する。

### **【重点事業】**

#### **Ⅳ-1（拡充） 広報活動事業**

- ・山口県看護協会ホームページのリニューアル

**ポイント** ホームページから提供される機能等を改善し会員にとって有用性の向上を図る

- ・入会促進に向けた活動

**ポイント** 看護師等学校養成所への訪問による入会案内、再入会への呼びかけや未入会施設への入会促進強化

#### **Ⅳ-2 組織運営に関する事業**

- ・本協会のICT環境の整備を促進し、会員にとって有益で利便性が図れるようにする。
- ・看護政策推進のための組織強化事業

**ポイント** 看護管理者の会議等によるネットワークづくりを推進

### **【他事業】**

- ・支部活動の充実
- ・財務の健全運営の取り組み
- ・会員の福祉及び相互扶助に関する事業

- ・他団体との連携

## 重点方針V 地域における健康危機管理体制の強化

### 【事業概要】

看護職は、コロナ禍の最前線でリスクと対峙しながらも、専門性を発揮しその役割を果たしてきた。今後も、新たな新興感染症や大規模災害等の発生が予測される中、更なる健康危機管理体制の整備と強化が望まれる。

本協会では、これまで災害時に備えた災害支援ナースの人材養成や研修を実施している。また、この度の新型コロナウイルス感染症の感染拡大においては、病院間での看護師応援派遣の必要性が生じたことから、県より委託を受け、「新型コロナウイルス対応看護職員緊急確保事業」を行っている。今後、行政等関係機関との連携のもと、いざというときに即応可能な人材確保やその人材が適材適所で有効な役割を果たせるような体制を整えていく必要がある。

### V-1 大規模災害発生時の対応体制の強化

- ・災害支援ナース育成研修の充実と災害支援ナース登録者へのフォローアップ体制の拡大
- ・日本看護協会との災害支援ナース派遣調整合同訓練、山口県総合防災訓練等への参加
- ・災害時の受援要綱の作成

### V-2 新興感染症等の感染拡大への対応体制の整備

- ・県行政等関係機関との健康危機管理体制強化のための協議
- ・新型コロナウイルス対応看護職員緊急確保事業 県委託
  - 【ポイント】 軽症者宿泊療養施設の看護職員の確保・総合調整に係る業務
  - 看護職員の不足状況等の調査
  - 派遣可能な看護職員のマッチング
  - 新型コロナウイルス感染症に関する研修の実施
  - 潜在看護師ワクチン接種業務等
- ・看護職員メンタルサポート事業 県委託
  - 【ポイント】 公認心理師等による医療機関への出前講座、看護職員への個別相談
- ・（新規）在宅感染管理研修事業 県委託
  - 【ポイント】 訪問看護事業所職員等向けの研修会の実施
  - 在宅療養支援者向けと療養者向けの啓発リーフレットの作成
- ・（新規）新型コロナウイルス感染症対応看護職員等人材確保事業 日本看護協会委託
  - 【ポイント】 広域人材調整：国の要請を受け、都道府県間で広域に緊急的な看護職員の派遣調整を行う
  - 新型コロナウイルス感染症対応潜在看護職のスキルアップ研修の実施
  - 新型コロナウイルス感染症対応看護職員離職防止相談窓口の設置

## 重点方針とは別に取り組む事業

### 1 人々の健康及び福祉の増進に関する事業

#### 【事業概要】

看護師国家試験の合格者は約5.5万人/年であり、これを維持していくためには、2030年には、18歳人口の18人に1人に看護の仕事を選択してもらう必要がある。小・中・高校生や教員、保護者を対象に、進路選

択で看護学校・大学への進学を選択してもらうために、県内看護学校の情報提供やふれあい看護体験や出前講座などにより看護職に触れ合う機会を提供する。まちの保健室等住民を対象とした活動については、コロナ禍での実施となるので、関係施設の意向を踏まえ感染対策等に配慮したうえでの実施方法を工夫する。

**【事業】**

- ・「看護の日」及び「看護の心」PR 事業
- ・プレナース発掘事業 県委託
- ・健康相談・啓発等の事業

**ポイント** 「まちの保健室」活動での企業との連携による開催、「健康やまぐち21計画」事業への協賛

- ・「国際助産師の日」活動
- ・がん総合相談窓口の運営 県委託
- ・訪問看護ステーションの運営

## 定款第4条の8つの事業に沿った事業計画

### 1 看護教育及び学会等学術振興に関する事業

(公益事業)

事業項目	主な事業内容
1)看護教育に関する事項 (1)一般教育研修の実施	①看護実践能力養成研修会 29コマ30日程度
(2)認定看護管理者研修の実施	①認定看護管理者教育課程ファーストレベル 105時間 19日間 ②認定看護管理者教育課程セカンドレベル 180時間 32日間 ③フォローアップ研修(セカンドレベル・サードレベル)
(3)新人看護職員研修事業 (山口県委託)	①検討会 2回程度 ②研修責任者研修 4日程度 ③教育担当者研修 6日程度 ④実地指導者研修 5日程度
(4)助産実践能力向上事業 新人助産師研修 助産師研修 (山口県委託)	①新人助産師研修 6日 ②助産実践能力向上研修 5日程度
(5)実習指導強化推進事業 (山口県委託)	①検討会 2回程度 ②実習指導者養成講習会 36日程度 ③実習指導者と看護教員の相互研修 3日程度 ④実習指導アドバイザー派遣 3回程度
(6)看護職員認知症対応能力向上 研修(山口県委託)	①検討会・打合せ会 5回程度 ②看護職員認知症対応能力向上研修 3日間 2回
(7)JNA収録DVD研修 (日本看護協会委託)	①認知症高齢者の看護実践に必要な知識 4回 ②災害支援ナースの第一歩 ～災害看護の基本的知識～ 1回
(8)その他研修	①重症度、医療・看護必要度評価者院内指導者研修 1回 ②看護補助者の活用推進のための看護管理者研修 1回 ③JNAラダーを活用したインターネット配信研修 1回
(9)委員会	①教育委員会 10回程度 ②認定看護管理者教育運営委員会 4回程度
(10)日本看護協会との連携	①都道府県看護協会教育担当者会議
2)医療安全推進事業 (1)医療安全管理者の養成および 実践能力向上のための研修	①医療安全管理者養成研修45時間7日間 医療安全管理者養成研修フォローアップ0.5日 ②医療安全管理者スキルアップ研修
(2)医療安全推進事業	①医療看護安全啓発

事業項目	主な事業内容
	医療安全情報さらめき掲載 医療事故調査制度等施設、管理者への情報提供 「看護職あなたのためのリスクマネジメント第5版」の・啓発・普及 活用促進
(3)医療安全管理体制の構築・充実	①圏域の医療安全にかかわる看護職のネットワークの構築に向けた取り組みの支援。圏域代表との意見、情報交換 1回 ②医療安全管理者交流会の開催 2回
(4)看護職賠償責任保険の加入促進	①看護職賠償責任保険制度のPR ・入会案内とともに送付 ・講習会・研修会時に周知を図る ・実習を伴う講習会受講者への加入促進 ②看護職賠償責任保険制度サービス推進室の利用推進
(5)委員会	①医療安全推進委員会 7回 内、1回は圏域代表を招聘しての会議
(6)日本看護協会との連携	①都道府県看護協会医療安全推進会議 1回 ②医療事故調査制度等医療安全に係る研修会への参加 1回
3)学会等学術集会に関する事業	
(1)山口県看護研究学会開催	①第22回山口県看護研究学会 3月
(2)委員会	①学会委員会 5回
(3)日本看護協会との連携	①日本看護学会運営会議 1回
4)図書室運営に関する事業	
(1)図書の閲覧・貸出	①蔵書管理 ②図書貸出 ③文献検索・複写サービス(最新看護索引Web機関版・医学中央雑誌)
(2)日本看護協会との連携	①譲渡図書の受入 ②最新看護索引Web機関版の利用 ③都道府県看護協会図書室担当者研修

## 2 看護職の労働環境等の改善及び就業促進による人々の健康及び福祉の増進に関する事業

(公益事業)

事業項目	主な事業内容
1)ナースセンター事業	
(1)ナースセンター運営協議会 (山口県委託)	協議会開催 1回
(2)無料職業紹介 (山口県委託)	①第6次NCCS(ナースセンター・コンピュータ・システム)の運用 ・無料職業紹介 ・求職者の登録

事業項目	主な事業内容
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・求人施設の登録</li> <li>・求人・求職情報の更新、情報提供</li> <li>・求職者に対する相談</li> <li>・求人情報の提供</li> <li>②ナースセンター・ハローワーク連携事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>・連携事業連絡調整会議 2回</li> </ul> </li> <li>③その他 <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業の広報</li> <li>ナースセンターだよりの発行、県ホームページ、本協会ホームページ、市町広報、メディア等</li> </ul> </li> </ul>
(3)再チャレンジ研修 (山口県委託)	<ul style="list-style-type: none"> <li>①再就業支援研修(地域施設研修) <ul style="list-style-type: none"> <li>・研修協力施設 22施設</li> <li>・募集期間 令和4年4月～令和5年3月上旬</li> <li>・研修 随時実施</li> <li>・研修期間 3日～5日程度</li> </ul> </li> <li>②集合研修 2回</li> <li>③調整会議 1回</li> <li>④広報</li> </ul>
(4)再就業コーディネーターの配置 (山口県委託)	<ul style="list-style-type: none"> <li>①ハローワークでの出張相談、就業支援 <ul style="list-style-type: none"> <li>・岩国、徳山、山口、防府、宇部、萩、下関のハローワークで実施</li> <li>・5月より各会場で月1回実施</li> </ul> </li> <li>②再チャレンジ研修希望者に対する研修調整</li> <li>③再就業にあたり必要な専門相談の実施 <ul style="list-style-type: none"> <li>・臨床心理士 月1回</li> </ul> </li> <li>④調整会議 3回</li> <li>⑤広報</li> </ul>
(5)就業支援サポーターの配置 (山口県委託)	<ul style="list-style-type: none"> <li>①サテライトでの相談、就業支援 <ul style="list-style-type: none"> <li>・岩国・柳井地区、周南地区、山口地区、宇部地区、萩・長門地区、下関地区で実施</li> <li>・5月より各会場で月1回実施</li> </ul> </li> <li>②サテライトからの出張相談 <ul style="list-style-type: none"> <li>・求人施設からの相談対応</li> <li>・学校における進路説明・進学相談対応</li> <li>・看護学校訪問</li> </ul> </li> <li>③調整会議 3回</li> <li>④広報</li> </ul>
(6)看護師等就業協力員の育成 (山口県委託)	<ul style="list-style-type: none"> <li>①看護師等就業協力員研修会の開催 1回</li> <li>②就業協力員の活動として学校訪問への支援</li> </ul>
(7)演習器材の貸出 (山口県委託)	<ul style="list-style-type: none"> <li>①器材の貸出 <ul style="list-style-type: none"> <li>・貸出対象 看護職員を配置する施設</li> <li>・貸出器材 8種</li> </ul> </li> <li>②個人の技術演習 <ul style="list-style-type: none"> <li>・対象者 技術演習の希望者</li> <li>・演習日 2回/月(第1金曜日、第4火曜日)</li> </ul> </li> </ul>

事業項目	主な事業内容
(8)離職者・未就業者届出サポート(山口県委託)	・演習項目 採血・注射・吸引など ③広報 ①届出について病院との連携体制の整備・強化 ②届出制度の広報・広告 ③相談対応、登録サポート ④届出者への情報提供
(9)看護職員再就業支援相談会(山口県委託)	①相談会の開催 県内4会場 ・対象者 再就業を希望する者 ・参加施設 中小規模の医療機関や訪問看護ステーション等 ②相談会のあり方検討会 2回
(10)会議等への出席	①職業紹介責任者講習(全国民紹協) ②山口県看護職員確保対策協議会(県)
(11)日本看護協会との連携	①都道府県ナースセンター事業担当者会議(中央ナースセンター) ②都道府県ナースセンター相談員研修(中央ナースセンター) ③都道府県ナースセンターとの地区別意見交換会中国・四国ブロック
2)プレナース発掘事業	
(1)看護PRリーフレットの作成・配布(山口県委託)	看護業務の紹介や看護職員となるための方法などのリーフレットを作成し、県内中学校や高等学校、関係機関に配布
(2)1日ナース体験(山口県委託)	対象：中学生、高校生 期間：夏休み期間 施設：参加協力施設
(3)看護の魅力発見(山口県委託)	①看護の魅力発見の開催 対象：小学生、中学生、高校生、保護者、看護に興味がある人 実施地域：3か所程度 内容：ワークショップ、ミニナース体験、看護の進路相談、看護のお仕事相談 ②事業検討委員会 2回
(4)看護職員の学校訪問(山口県委託)	①学校訪問の実施 学校と調整し訪問 対象：中学生、高校生やその進路指導を行う教員等 内容：・看護の仕事や看護職となるための方法について普及啓発 ・次世代ナース確保の重要性に関する講話 ・職業講話
(5)日本看護協会との連携	①若年層への情報発信の強化
3)働き続けられる職場づくり推進事業	
(1)働き続けられる職場づくりの啓発・支援	①労働環境支援委員会 4回 ②看護職員就労定着支援事業 ・ヘルシーワークプレイス研修会① 対象：看護管理者・事務長 ・ヘルシーワークプレイス研修会② 対象：中間管理職

事業項目	主な事業内容
(2)日本看護協会との連携	・セカンドキャリア支援研修会 ・「セカンドキャリア人材バンク」の設置  看護労働担当者会議
(3)医療勤務環境改善に関するアドバイザー派遣業務 (山口県委託)	医療勤務環境改善支援センターからの依頼を受け、支援対象機関に働き方等に関するアドバイザーを派遣
4)新型コロナウイルス対応看護職員緊急確保事業 (山口県委託)	①宿泊療養施設等のマネジメント専門員の配置 ②看護職員の不足状況等の調査 ③派遣可能な看護職員のマッチング ④新型コロナウイルス感染症に関する研修の実施 ⑤潜在看護師ワクチン接種業務等
5)新型コロナウイルス感染症対応事業 (1)看護職員メンタルサポート事業(山口県委託)	就業看護職員の精神的な疲労による離職を未然に防ぐための対策 ①看護職員に対するメンタルサポーター（公認心理師等）による相談の実施 ②管理者等に対するメンタルヘルスに関する研修会の開催
(2)新型コロナウイルスワクチン接種に従事する潜在看護師確保事業	①潜在看護師の積極的な掘り起こし ②潜在看護師の不安解消のための実技セミナー ③潜在看護師と集団接種会場とのマッチング
(3)新新型コロナウイルス感染症対応看護職員等人材調整事業 広域人材調整事業 (日看協委託)	①応援派遣元の県協会としての派遣調整 ・人材調整に必要なニーズの把握 ・応援派遣者の所属機関(医療機関)への派遣調整 ・潜在看護師等の臨時的な雇用による派遣調整 ②派遣要請県の看護協会としての派遣調整 ・応援派遣元の県協会との派遣調整 ・応援派遣先との総合的な派遣調整
(4)新新型コロナウイルス感染症対応潜在看護職研修事業 (日看協委託)	①新型コロナウイルス感染症に対する看護職への研修支援 ・潜在看護職へのスキルアップ研修会の実施
(5)新新型コロナウイルス感染症対応看護職員離職防止相談事業 (日看協委託)	①新型コロナウイルス感染症の影響による看護職員の離職防止策への支援 ・看護職員の新型コロナにおける離職防止のための相談窓口の設置 ・相談窓口のPR(チラシ作成・ホームページ作成)

### 3 看護に係る調査及び研究並びに看護業務及び看護制度の改善への提言に関する事業

(公益事業)

事業項目	主な事業内容
1)看護業務の質の向上に関する事業 (1)保健師職能委員会	①保健師職能委員会 10回

事業項目	主な事業内容
ア 保健師の連携強化及びネットワークの構築	②支部職能委員との合同会議 2回 ③全国職能委員長会 1回 ④地区別保健師職能委員長会 1回  ①保健師職能集会の開催 ②保健師職能交流会の開催 ③支部連携として合同会議の開催 ④ひたむきな保健師取材、会報きらめき掲載 3回 ⑤ホームページ、会報・チラシによる情報発信
イ 保健師の専門性を発揮するための資質向上の推進	①研修会・交流会の実施 ②一般教育研修計画への参画 ③日本看護協会実施の研修会受講
ウ 活動の啓発および会員増加の推進	①保健師職能集会や交流会の開催 ②保健師活動啓発リーフレットの改訂、会員勧誘チラシ改訂版の活用 ③ホームページ、会報による情報発信
(2)助産師職能委員会	①助産師職能委員会 7回 ②支部職能委員との合同会議 2回 ③全国職能委員長会 1回 ④地区別助産師職能委員長会 1回
ア 周産期医療の現状と課題の把握	①職能委員会・支部職能委員長合同会議を活用し情報収集、課題の抽出 ②中四国ブロックの職能委員長会議を活用し情報収集・共有、県の現状報告 ③保健師職能・看護師職能との情報交換・共有と課題を抽出
イ 助産実践能力向上研修	①新人助産師研修の企画・運営・評価 ②中堅助産師研修の企画・運営・評価 ③管理者交流会の企画・運営・評価 ④CLoCMipレベルⅢの導入・活用推進
ウ 院内助産システムの推進と助産師出向システムの活用	①ガイドラインを活用した院内助産システムの推進
エ 災害時の対応	
オ 広報活動	①イベントでの助産師の普及活動 ・看護の日・国際助産師の日 ・いいお産の日 ②ホームページ等へ記事投稿
(3)看護師職能委員会 I	①看護師職能委員会 I 9回 ②支部看護師職能委員 I との合同会議(10月・3月) 2回 ③看護師職能委員会 II との合同会議(随時) ④全国職能委員長会(看護師職能 I・II) 1回 ⑤地区別看護師職能委員長会 1回
ア 看護実践能力の向上	①クリニカルラダーの活用、普及・推進に向けた活動

事業項目	主な事業内容
イ 地域包括ケアシステムの推進に向けた、地域における看護力の連携と強化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ラダー活用のアンケート調査を実施、現状分析、導入支援の検討</li> <li>・JNAクリニカルラダー活用に関する研修会の企画と評価(年1回)</li> <li>①在宅ケア推進委員会及び4職能委員会の連携強化 それぞれの専門領域の役割や活動について理解を深め、連携上の課題抽出、課題解決に向けた取り組み</li> <li>②看護師職能委員会Ⅱとの連携強化 合同会議の開催による情報交換、情報共有</li> </ul>
ウ 支部看護師職能Ⅰ委員との連携強化	<ul style="list-style-type: none"> <li>①支部活動の理解と把握及び情報共有</li> <li>②地区別看護師職能Ⅰ委員長会の課題について意見集約</li> </ul>
エ 広報活動・会員増加の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>①看護師職能集会(Ⅰ・Ⅱ合同) 1回</li> <li>②会報「きらめき」、ホームページによる情報発信</li> </ul>
オ 日本看護協会との連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>①全国看護師職能Ⅰ委員長会議 1回</li> <li>②地区別看護師職能Ⅰ委員長会議 1回</li> </ul>
(4)看護師職能委員会Ⅱ	<ul style="list-style-type: none"> <li>①看護師職能委員会Ⅱ 9回</li> <li>②支部看護師職能委員Ⅱとの合同会議(10月・3月) 2回</li> <li>③看護師職能委員会Ⅰとの合同会議(随時)</li> <li>④全国職能委員長会(看護師職能Ⅰ・Ⅱ) 1回</li> <li>⑤地区別看護師職能委員長会 1回</li> </ul>
ア 介護・福祉関係施設で働く看護職の資質向上の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>①介護施設等職員の医療的知識習得研修(認定看護師出前講座)の開催 県内15施設で開催(7月～10月)</li> </ul>
イ 介護・福祉関係施設・在宅等領域で働く看護職の課題発見・意見集約	<ul style="list-style-type: none"> <li>①看護師職能Ⅱ交流会開催(1回)</li> </ul>
ウ 4職能委員会の連携推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>①地域包括ケアシステム構築に向けた連携推進 4職能それぞれの専門領域の役割や活動について理解を深め、連携上の課題を抽出し、情報共有を図る</li> <li>②看護師職能委員会Ⅰとの連携</li> </ul>
エ 支部看護師職能委員Ⅱとの連携強化	<ul style="list-style-type: none"> <li>①支部活動の理解と把握及び情報共有</li> <li>②地区別看護師職能Ⅰ委員会の課題等について意見集約</li> </ul>
オ 広報活動・会員増加の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>①看護師職能集会(Ⅰ・Ⅱ合同) 1回</li> <li>②会報「きらめき」、ホームページによる情報発信</li> </ul>
(5)職能集会	<ul style="list-style-type: none"> <li>①保健師職能集会 1回</li> <li>②助産師職能集会 1回</li> <li>③看護師職能集会 1回</li> </ul>
(6)看護制度委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>①看護制度委員会 7回</li> </ul>
ア 〇看護制度の課題解決への取り組み	<ul style="list-style-type: none"> <li>①看護教育について看護職・看護教員との情報を共有し課題解決に取り組む ・課題を抽出し課題解決に向けた意見交換会1回</li> </ul>

事業項目	主な事業内容
イ 日本看護協会との連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>・看護基礎教育4年制化推進の意義や必要性に関する認知度調査を実施し、課題を明確化する。</li> <li>②准看護師の資質向上を図るとともに進学に向けての支援 <ul style="list-style-type: none"> <li>・准看護師スキルアップ研修会の開催 1回</li> <li>・看護師養成課程への進学や利用できる制度に関する情報提供</li> </ul> </li> <li>③看護専門領域の資格取得者との連携強化 <ul style="list-style-type: none"> <li>・認定看護師の地域における活動の実態調査</li> <li>・意見交換会 1回</li> </ul> </li> </ul>
ウ 広報活動	①会報「きらめき」、HPへの活用、広報・活動報告
(7)助産師出向支援導入事業 (山口県委託)	<ul style="list-style-type: none"> <li>①助産師出向支援の実施</li> <li>②助産師出向支援導入事業協議会の開催 2回</li> <li>③助産師出向に関する調査の実施</li> <li>④助産師出向支援導入事業研修会の開催</li> </ul>

#### 4 地域ケアサービスの実施及び促進並びに公衆衛生の普及指導等による人々の健康及び福祉の増進に関する事業 (公益事業)

事業項目	主な事業内容
1)地域連携における看護の機能強化事業 (1)在宅療養支援のための看護職連携推進研修 (山口県委託事業 訪問看護師実践事業を含む)	<p>支部圏域の在宅療養支援に係る看護職の相互理解の推進・連携の強化を図る上での課題を抽出し、課題解決のために必要な知識や技術の習得研修を企画することを目的に、病院・施設の看護管理者、地域連携担当者、訪問看護事業所管理者、地域包括支援センター保健師、行政保健師、居宅介護支援事業所等の相談関係機関担当者等による検討会を設置</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①検討会の開催 2回</li> <li>②看護管理者会議 1回</li> <li>③研修会・交流会等の開催 1回</li> </ul>
(2)在宅ケアの推進	①在宅ケア推進委員会 7回 訪問看護師育成支援事業検討会との合同開催1回程度を含む
ア 在宅ケアにおける看護の機能強化につなげるための取り組み	<ul style="list-style-type: none"> <li>①現状調査結果をふまえた、取り組みの方向性を明確にするための検討 <ul style="list-style-type: none"> <li>・職能委員会、在宅療養支援のための看護職連携推進研修事業等と連携した現状調査の作成、実施</li> <li>・現状調査結果の集計、職能委員会等との情報交換をふまえた山口県の現状分析により、具体的な課題の抽出、検討</li> </ul> </li> <li>②職能委員会、常任委員会、在宅療養支援のための看護職連携推進研修事業との情報提供、意見交換を目的とした会議の開催 3回程度</li> </ul>
イ 在宅ケアにかかる看護の実践能力の向上および連携推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>①訪問看護育成支援事業検討会との情報共有、会議の開催 1回</li> <li>②山口県訪問看護推進協議会へ、委員およびオブザーバーとしての出席 1回</li> <li>③情報提供、意見交換を目的とした三職能四委員会、在宅療養支援のための</li> </ul>

事業項目	主な事業内容
<p>(3)訪問看護師育成支援事業 (山口県委託)</p> <p>ア 訪問看護活動の充実、推進</p> <p>イ 訪問看護師の看護実践能力の向上</p> <p>ウ 看護職間の相互理解、連携強化の取り組み</p> <p>エ <b>新在宅感染管理研修事業</b> (山口県委託)</p> <p>(4)日本看護協会及び関係団体との連携</p> <p>2)訪問看護の推進に関する事業 (1)訪問看護ステーションの運営</p>	<p>看護職連携推進研修検討会の委員長との会議の開催 2回程度</p> <p>①訪問看護推進協議会 1回 ②訪問看護師育成支援事業検討会</p> <p>①訪問看護研修ステップ1(新カリキュラムによる訪問看護初任者研修) 5月～12月の間 180時間 30日程度(見学実習3日程度を含む) ②中堅者から管理者対象研修(訪問看護師スキルアップ研修)の企画・実施 ③訪問看護基礎研修、訪問看護入門研修等、訪問看護の未経験者、初任者に対するの事業、研修等の企画・実施・評価 ④訪問看護のクリニカルラダーの普及に向けての周知活動</p> <p>①訪問看護研修ステップ1の公開講座および訪問看護の情報提供 ②訪問看護実践研修への参画、提言</p> <p>①訪問看護師等在宅療養を支援する看護職に向けた研修の実施 ②在宅療養者等向け感染管理啓発リーフレットの作成</p> <p>①山口県訪問看護ステーション協議会との連携、協力 ②関係団体との連携協力 ③訪問看護連絡協議会全国会議への参加 2回</p> <p>①経営目標に基づく安定した事業の実施 ・訪問看護ステーションについての周知活動 ・ケアマネージャーとの連携強化 ・行政・医療機関・福祉施設との連携 ・24時間対応体制と緊急時対応の充実 ・訪問看護などに関する電話・来所相談への対応 ・介護保険事業の適正な運営 ・事業所の設備・機器・物品の管理 ・運営会議の開催 2回</p> <p>②質の高い訪問看護サービスの提供 ・訪問看護サミット2021への参加 ・訪問看護集中セミナーへの参加 ・日本看護学会在宅看護への参加 ・サービス向上を目的とした課題の検討 ・介護者・家族へのサポート充実・強化 ・在宅サービス提供者との連携強化によるケアの拡充 ・利用者満足度調査(評価によるケアの向上) ・サービスの質の自己評価 ・管理者会議の開催 10回 ・感染症予防(標準予防策の徹底)</p> <p>③訪問看護に関わる関連団体との協力 ・看護学生などの実習受け入れ ・関係団体との連絡調整・会議 ・市町村・社会福祉協議会・難病ネットワーク・地域ケア会議などへの参</p>

事業項目	主な事業内容
<p>3)健康相談・啓発等の事業</p> <p>(1)「まちの保健室」活動の実施</p> <p>(2)「国際助産師の日」活動支援</p> <p>(3)がん総合相談窓口の設置 (山口県委託)</p> <p>4)災害時の看護支援活動に関する事業</p> <p>(1)災害支援活動体制の整備、充実</p> <p>(2)災害支援ナースの養成および資質向上のための支援</p> <p>(3)平常時の防災活動の推進</p> <p>(4)日本看護協会、関係機関、他団体との連携および協働</p> <p>(5)委員会</p> <p>5)「看護の日」及び「看護の心」PR事業</p>	<p>加</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域住民の在宅医療・介護に対する啓発</li> <li>・訪問看護振興財団他団体との連携</li> </ul> <p>④広報活動</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本協会ホームページ</li> <li>・地域行事参加 訪問看護PRチラシ配布</li> </ul> <p>①各支部の「まちの保健室」担当者会議の開催 1回</p> <p>②普及啓発グッズの配布</p> <p>③関係機関との連携推進</p> <p>④「まちの保健室」企業と連携</p> <p>⑤健康フェアへの出展</p> <p>①各支部助産師職能活動支援(リーフレット作成、物品整備)</p> <p>①相談窓口の設置 月曜日～金曜日</p> <p>②看護職者による相談支援 他職種との連携による心理・療養生活・介護等の支援</p> <p>③がん相談支援スキルアップ研修会参加</p> <p>④相談窓口の積極的な利用の促進</p> <p>①災害支援体制の整備・充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・災害支援要綱、災害派遣手順の改定</li> <li>・災害時の受援要項の作成</li> <li>・災害支援ナース登録システムの活用</li> <li>・災害支援活動物品確認、整備</li> </ul> <p>②調査による活動を想定した災害支援ナースの現状把握</p> <p>③「災害支援ナース育成研修企画・指導者研修」等の参加による指導者の育成</p> <p>①災害支援ナース研修「基礎編」 (災害支援ナースの第一歩～災害看護の基本的知識～) JNA収録DVD研修 1回</p> <p>②災害支援ナースフォローアップ研修 2回</p> <p>③災害支援ナースの新規登録・登録更新</p> <p>④災害支援ナース所属施設および看護管理者への情報の提供と共有、相互理解の推進のための活動</p> <p>①山口県総合防災訓練等へのWeb参加</p> <p>②災害支援物品の整備</p> <p>①都道府県看護協会災害看護担当者会議</p> <p>②行政、医師会等の関係機関、JMAT等他団体との連携</p> <p>①災害支援委員会 10回</p>

事業項目	主な事業内容
(1)看護の日・看護週間行事開催	①2022年度「看護の日・看護週間」イベント開催 ②10支部・会員施設において県民を対象に看護の日・看護週間行事開催 ③ふれあい看護体験を学生等を対象として会員施設で開催 ④「看護の心」普及活動 ・リーフレット配布
(2)看護のPR	①県内進学・仕事魅力発信フェアinやまぐち出展 ②やまぐち未来のしごとフェスタ出展 ③みらいWalker★UBE出展 ④職場体験 ⑤進路相談

## 5 公益社団法人日本看護協会との相互協力及び連携に関する事業

(公益事業／法人事業)

事業項目	主な事業内容
1)日本看護協会との連携強化事業 (1)諸会議への出席	<p>※法人事業</p> <p>①通常総会 6.8 ②理事会 6回程度 ③法人会員会 5回程度 ④代議員研修会 5.14 ⑤都道府県看護協会事務担当者会議 未定 ⑥都道府県看護協会政策責任者会議 9.24 ⑦会員情報管理情報交換会 9.7 ⑧全国准看護師理事会議 未定 ⑨都道府県看護協会広報担当役員会議 11.10</p> <p>※公益事業</p> <p>⑩全国職能別交流集会 6.9 ⑪全国職能委員長会 9.9 ⑫地区別職能委員長会 10.20・21 ⑬訪問看護連絡協議会合同会議 未定 ⑭ナースセンター事業担当者会議 5.20 ⑮全国看護基礎教育担当役員会議 9月開催予定 ⑯都道府県看護協会災害看護担当者会議 9月開催予定 ⑰都道府県看護協会看護労働担当者会議 5.19 ⑱都道府県看護協会医療安全担当役員会議 未定</p>
(2)日本看護協会が実施する事業への情報提供並びに協力	協力の詳細については各事業計画を参照

## 6 施設の貸与に関する事業

(公益事業)

事業項目	主な事業内容
1)研修会館の貸与事業 (1)公益目的使用への施設の貸与	①本協会の目的に沿った事業を行う団体に対し会議室等を低廉な料金で賃貸

## 7 会員の福祉及び相互扶助に関する事業

(収益等事業)

事業項目	主な事業内容
1) 会員への福利厚生等に関する事業 (1) 福利・厚生事業	① 名誉会員制の継続 ② 各種表彰の候補者推薦 叙勲、厚生労働大臣表彰、医療功労賞、日本看護協会名誉会員、日本看護協会会長表彰、山口県優良看護職員知事表彰等 ③ 山口県看護協会会長表彰及び特別会長表彰の実施 ④ 傷病見舞、罹災見舞、休業見舞、死亡弔慰金等の支給 ⑤ 会報「きらめき」を全会員へ配布 ⑥ レジャー施設入場支援 ⑦ レジャー施設等優待、割引

## 8 その他本会の目的を達成するために必要な事業

(公益/収益等/法人)

事業項目	主な事業内容
1) 看護職への支援事業 (1) 相談支援センター活動推進	① 相談支援センターの運営
2) 支部活動事業 (1) 支部活動の推進	① 支部活動の運営(※公益/収益等/法人) ② 支部運営会議による協議
3) 組織運営に関する事業 (1) 適正な財産運営	① 健全な財産管理、運用(※法人) 会館・事務局運営
(2) 各種事業運営	① 通常総会(※法人) 6.18 ② 理事会(※法人) 7回程度 常務理事会(※法人) 5回程度 監査会(※法人) 2回程度 ③ その他事業(各種会議)(※法人) ・ 支部運営会議 3回程度 ・ 推薦委員会(※法人) 5回程度 ・ 県・支部推薦委員合同会議(※法人) 1回程度 ・ 選挙管理委員会 1回程度 ・ 他、各種会議(※法人)
(3) 看護政策推進のための組織強化事業	① 地域の政策力強化(※法人) ・ 認定看護管理者会への参加 ・ 看護職員就業施設訪問 ・ 看護管理者会議によるネットワーク強化 ② 看護協会入会促進 ・ 入会促進用パンフレットの配布等による周知活動 看護学校・訪問看護ステーション・福祉介護施設等 ・ 看護学校訪問 入学式・戴帽式・卒業式等

事業項目	主な事業内容
4) 広報活動事業 (1) 広報活動  (2) 各種情報提供  5) 他団体との連携 (1) 看護教育機関との連携  (2) 看護関連政策の推進  (3) 他団体との共催行事	<ul style="list-style-type: none"> <li>・看護学校卒業生への啓発活動</li> <li>① 会報「きらめき」発布(※公益/収益等)               <ul style="list-style-type: none"> <li>・年3回全会員及び県内市町、各団体、未入会施設等へ資料配布</li> <li>・委員会活動、支部活動、ナースセンター情報等を掲載</li> </ul> </li> <li>② ホームページの更新、活用(※公益/収益等)               <ul style="list-style-type: none"> <li>・ホームページのリニューアル</li> <li>・研修情報、委員会活動、支部活動、ナースセンター情報等を掲載</li> </ul> </li> <li>① 会員増加の推進(※収益等/法人)               <ul style="list-style-type: none"> <li>・会員、非会員へ新着情報の随時広報</li> <li>・看護職賠償責任保険制度のPR、加入促進</li> <li>・「山口県看護協会入会のご案内」「日本看護協会入会のご案内」「日本看護協会事業案内」を入会希望施設、未入会施設に配布</li> </ul> </li> <li>② タイムリーな情報提供(※公益/収益等/法人)               <ul style="list-style-type: none"> <li>・通送便 1回/月</li> <li>・印刷物等配布</li> </ul> </li> <li>① 入学式・戴帽式・卒業式等出席(祝辞・祝文等)(※法人)</li> <li>② 見学・実習の受け入れ(※公益)</li> <li>③ 卒業時に協会のPR(パンフレット等配布)(※法人)</li> <li>① 要望・事業提案(※法人)               <ul style="list-style-type: none"> <li>・行政機関、公益社団法人日本看護協会等</li> <li>・山口県看護連盟との連携</li> </ul> </li> <li>① 医療関係団体新年互例会(※法人)</li> <li>② 研修会等の後援</li> <li>③ 研修会等のチラシ配布、ホームページ掲載</li> </ul>

## 令和4年度 支部事業計画

### 岩国支部事業計画

活動目標	地域包括ケアにおける看護職間の連携強化 医療・看護・介護従事者との連携・ツールの課題を検討し改善する
支部集会	日 時：7月9日 会 場： 未定
事業項目	事業内容
1 看護教育及び学会等 学術振興に関する事業 (公益事業)	1)一般教育研修：支部研修会 1回 2)職能研修：岩国市医師会コ・メディカル研修会 1回 3)支部合同看護マネジメント研究会(開催地 柳井市) 1回 日時：令和5年2月4日(土) 時間未定 会場：柳井医療センター
2 看護職の労働環境等 の改善及び就業促進による 人々の健康及び福祉の 増進に関する事業 (公益事業)	1)働き続けられる職場づくり支援 支部長に案内送付された労働環境に関わる研修に、施設の県協会の代表者と連携し 支部会員に研修参加を働きかける
3 地域ケアサービスの 実施及び促進並びに公衆 衛生の普及指導等による 人々の健康及び福祉の増 進に関する事業 (公益事業)	1)看護の日及び看護週間行事、国際助産師の日の開催 まちの保健室で実施、各施設で実施 2)「いいお産の日」啓発事業 1回 10月まちの保健室で実施 3)まちの保健室開催 5回予定 (第3日曜日) 進路相談 まちの保健室開催時に実施 4)在宅療養支援のための看護職連携推進研修 検討会 2回 研修会 1回 5)地域包括ケア・認知症予防の啓発事業 岩国市地域包括ケア推進大会 1回
4 会員の福祉及び相互 扶助に関する事業 (収益等事業等)	1)表彰者推薦事業 表彰者へのお祝い 2)看護職交流会 1回(12月)
5 その他本会の目的を 達するために必要な事業 (公益/収益等/法人)	1)支部活動の充実 (1)地域会議への出席(支部長他) (2)看護学校入学、卒業式祝電 2)支部集会 1回 3)支部役員会 6回 開催 4)支部委員会 (1)職能委員会6回 (2)教育委員会6回 (3)推薦委員会2回 開催 (4)選挙管理委員会1回 開催 5)広報活動 (1)県協会報「きらめき」への投稿 (2)県協会ホームページへの投稿
支部会員数(R4.3.31)	515人(保健師58人 助産師12人 看護師423人 准看護師22人)

## 柳井支部事業計画

活動目標	1) 地域における看護職の連携強化、看護の質の向上 2) 支部活動を通して、親睦、情報交換の場とする。 3) 「まちの保健室」の活動を通して地域住民の健康福祉に寄与する。
支部集会	日時：7月2日 予定 会場：国立病院機構 柳井医療センター
事業項目	事業内容
1 看護教育及び学会等 学術振興に関する事業 (公益事業)	1) 看護教育に関する事業 (1) 一般教育研修 ① 支部研修 1回 令和4年7月2日(土) 予定 2) 学会等学術振興に関する事業 (1) 3支部合同看護マネジメント研究会 ① 3支部合同研修 令和5年2月4日(土) 予定
2 看護職の労働環境等の 改善及び就業促進による 人々の健康及び福祉の増 進に関する事業 (公益事業)	1) 看護職への支援事業 (1) 働き続けられる職場づくり支援 ① 県協会労働環境支援委員会研修参加への働きかけ
3 地域ケアサービスの 実施及び促進並びに公衆 衛生の普及指導等による 人々の健康及び福祉の増 進に関する事業 (公益事業)	1) 「看護の日」及び「看護週間」PR事業 (1) 看護の日及び看護週間行事の開催 ① 各施設で日程設定し実施 2) 健康相談・啓蒙等の事業 (1) まちの保健室 ① 開催 令和4年6・8・10・12 令和5年2・4月の第3土曜日を予定 (2) 国際助産師の日事業 ① イベント 1回 予定 (3) 進路相談 ① 各施設で実施 3) 在宅療養支援のための看護職連携推進研修 (1) 検討会 2回予定 (2) 研修会は訪問看護見学実習を実施予定
4 会員の福祉及び相互 扶助に関する事業 (収益等事業等)	1) 表彰候補者の推薦 (1) 県協会への協力 2) その他の事業 (1) 支部集会前研修
5 その他本会の目的を 達するために必要な事業 (公益/収益等/法人)	1) 支部活動の充実 (1) 地域会議への出席 (2) 看護学校4校 入学式・卒業式祝電 2) 支部役員会 6回 開催予定 3) 支部委員会 (1) 職能委員会 6回 開催予定 (2) 教育委員会 6回 開催予定 (3) 推薦委員会 6回 開催予定 (4) 選挙管理委員会 6回 開催予定 4) 広報活動 (1) 県協会広報「きらめき」への投稿 (2) 県協会ホームページへの投稿
支部会員数(R4.3.31)	571人(保健師42人 助産師18人 看護師478人 准看護師33人)

## 周南支部事業計画

活動目標	1)会員の看護の質向上を図る 2)会員相互の親睦を図り、地域や他職種との連携を深める
支部集会	日時：7月23日(予定) 会場：新南陽ふれあいセンター 大会議室
事業項目	事業内容
1 看護教育及び学会等 学術振興に関する事業 (公益事業)	1)看護教育に関する事業 (1)一般教育研修 ①教育委員会担当研修 1回 ②職能委員会研修 1回 2)学会等学術振興に関する事業 (1)3支部合同看護マネジメント研究会(開催担当：柳井支部) 日時：令和5年2月5日(日)13：00～17：00 会場：柳井医療センター
2 看護職の労働環境等 の改善及び就業促進による 人々の健康及び福祉の 増進に関する事業 (公益事業)	1)看護職への支援事業 (1)働き続けられる職場づくり ①県協会労働環境支援委員会の研修会参加への呼びかけ
3 地域ケアサービスの 実施及び促進並びに公衆 衛生の普及指導等による 人々の健康及び福祉の増 進に関する事業 (公益事業)	1)「看護の日」及び「看護の心」PR事業 (1)看護の日及び看護週間事業の開催 ①各施設で日程設定し実施 2)健康相談・啓蒙活動の事業 (1)まちの保健室 ① 6回 (2)国際助産師の日の事業 ①イベント「いいお産の日」 1回 (3)進路相談 ①各施設で実施 (4)在宅療養支援のための看護職連携推進研修 ①検討会 2回 研修会 1回 (5)その他①地域行事での救護協力 ①「リレーフォーライフジャパン2022やまぐち」に参加
4 会員の福祉及び相互 扶助に関する事業 (収益等事業等)	1)会員への福祉厚生等に関する事業 (1)表彰候補の推薦 ①山口県優良看護職員知事表彰の推薦 (2)その他の事業①看護管理者交流会(管理者) 1回
5 その他本会の目的を 達するために必要な事業 (公益/収益等/法人)	1)支部集会 1回 2)支部役員会 6回 3)支部委員会 開催 (1)職能委員会6回 (2)教育委員会5回 (3)推薦委員会2回 (4)選挙管理委員会1回 4)広報活動 (1)県協会報「きらめき」へ投稿 (2)県協会ホームページへ投稿
支部会員数(R4.3.31)	1,807人(保健師50人 助産師64人 看護師1,633人 准看護師60人)

## 防府支部事業計画

活動目標	地域包括ケアをすすめる看護職の連携強化
支部集会	日時：7月15日 会場：山口県看護研修会館
事業項目	事業内容
1 看護教育及び学会等 学術振興に関する事業 (公益事業)	1)教育委員会 看護研究発表会 研修年4回 2年間計画(令和5年度完成) 2)職能委員会 在宅療養支援のための看護職連携推進の強化と合同研修
2 看護職の労働環境等 の改善及び就業促進によ る人々の健康及び福祉の 増進に関する事業 (公益事業)	1)看護職への支援事業 (1)働き続けられる職場づくり支援 ①県協会労働環境支援委員会の研修参加への働きかけ
3 地域ケアサービスの 実施及び促進並びに公衆 衛生の普及指導等による 人々の健康及び福祉の増 進に関する事業 (公益事業)	1)「看護の日」及び「看護の心」PR事業 (1)看護の日及び看護週間行事の開催 1回 ①イオン防府店内での看護の日PR及び健康相談を実施 ②各施設で実施 2)健康相談・啓発等の事業 (1)まちの保健室開催 ①常設まちの保健室・イベント型まちの保健室 8回 (2)進路相談・看護職の就労支援 ①各施設及びまちの保健室で実施 (3)国際助産師の日事業 ①国際助産師の日イベント 1回 (4)保健師交流 ①研修会 1回 ①保健師情報交換会 1回 (5)その他の事業 ①地域行事での救護協力 3)在宅療養支援のための看護職連携推進の強化 ①検討会 2回 ②研修会 1回
4 会員の福祉及び相互 扶助に関する事業 (収益等事業等)	1)会員の福利厚生等に関する事業 (1)表彰候補者の推薦 ①県協会へ協力 (2)その他の事業 ①親睦会 1回
5 その他本会の目的を 達するために必要な事業 (公益/収益等/法人)	1)支部役員会 7回 開催 2)支部委員会 (1)職能委員会 3回 (2)教育委員会 5回 (3)推薦委員会 2回 (4)選挙管理委員会 1回 3)広報活動 (1)県協会報「きらめき」への投稿 (2)協会ホームページへ投稿
支部会員数(R4.3.31)	782人(保健師37人 助産師45人 看護師688人 准看護師12人)

## 山口支部事業計画

活動目標	1)地域包括ケアにおける看護力の向上と連携強化を図る 2)地域活動により地域住民の健康増進活動を推進する
支部集会	日 時：7月23日 会 場：山口県労働者福祉文化中央会館(予定)
事業項目	事業内容
1 看護教育及び学会等 学術振興に関する事業 (公益事業)	1)一般教育研修 (1)教育委員会 ①教育委員会企画研修会 1回 (2)看護研究指導 1施設
2 看護職の労働環境等 の改善及び就業促進によ る人々の健康及び福祉の 増進に関する事業 (公益事業)	1)看護職への支援事業 (1)働き続けられる職場づくり支援 ①県協会主催事業への協力 (2)看護職の人材確保・就業支援 ①看護学校との情報交換と地域の高校生等への就業支援 アピール動画の作成(中高生対象)・ポスター作成
3 地域ケアサービスの 実施及び促進並びに公衆 衛生の普及指導等による 人々の健康及び福祉の増 進に関する事業 (公益事業)	1)看護の日及び看護週間行事開催 各施設で実施 2)「まちの保健室」開催 8回 3)国際助産師の日事業いいお産の日イベント 1回 4)進路相談実施 各施設・まちの保健室 5)地域連携推進委員会企画研修会 1回 6)在宅療養支援のための看護職連携推進研修検討会 3回 研修会1回
4 会員の福祉及び相互 扶助に関する事業 (収益等事業等)	1)講演会(支部集会後) 1回
5 その他本会の目的を 達するために必要な事業 (公益/収益等/法人)	1)支部組織の強化に関する事業 (1)支部活動の充実 ①地域会議への出席 6回 ②看護学校関連事業参加 2)組織運営に関する事業 (1)支部役員会 5回 (2)支部委員会 ①職能委員会 5回 ②教育委員会 5回 ③推薦委員会 4回 ④地域連携推進委員会 5回 ⑤選挙管理委員会 1回 3)広報活動事業 (1)県協会報「きらめき」への投稿
支部会員数(R4.3.31)	1,427人(保健師100人 助産師44人 看護師1,242人 准看護師41人)

### 宇部支部事業計画

活動目標	地域包括ケアにおける看護力の連携と強化
支部集会	日時：7月16日 または23日 会場：山口大学医学部附属病院
事業項目	事業内容
1 看護教育及び学会等 学術振興に関する事業 (公益事業)	1)一般教育研修 (1)支部教育研修 2回 ①7月：認知症看護について(仮) (職能合同) ②10月頃予定
2 看護職の労働環境等 の改善及び就業促進によ る人々の健康及び福祉の 増進に関する事業 (公益事業)	1)働き続けられる職場づくり支援 (1)県協会主催事業への協力
3 地域ケアサービスの 実施及び促進並びに公衆 衛生の普及指導等による 人々の健康及び福祉の増 進に関する事業 (公益事業)	1)看護の日及び看護の心PR事業 (1)各施設で看護の日及び看護週間行事を実施 2)健康相談・啓発等の事業 (1)まちの保健室：毎月第3土曜日に開催(7月除く) 助産活動2ヶ月に1回、いいお産の日活動：11月 (2)くすのきカンントリーマラソン大会への救護協力 3)在宅療養支援のための看護職連携推進強化(小野田支部と合同) (1)検討会開催 (2)研修会開催
4 会員の福祉及び相互 扶助に関する事業 (収 益等事業等)	1)会員への福利厚生等に関する事業 (1)職能合同研修会 1回 ①7月：認知症看護について(仮)(教育合同)
5 その他本会の目的を 達するために必要な事業 (公益/収益等/法人)	1)支部役員会 6回 2)支部委員会 (1)職能委員会 4回 (2)教育委員会 5回 (3)推薦委員会 2回 3)その他 (1)看護学校入学、戴帽式、卒業式への参加 (2)地域会議への出席 ①宇部、小野田医療圏地域医療構想調整会議 2回 ②宇部市防災会議 1回 (3)市からの依頼 ①宇部市多職種連携研修会の受講者推薦 ②宇部市障害者自立支援審査会委員の推薦 ③宇部市介護認定調査会委員選任 など (4)広報活動 ①県協会「きらめき」へ投稿 ②県ホームページへ投稿
支部会員数(R4.3.31)	2,064人(保健師47人 助産師48人 看護師1,841人 准看護師128人)

### 小野田支部事業計画

活動目標	地域における看護職の連携強化と看護力の向上
支部集会	日時：7月23日 会場：※未定
事業項目	事業内容
1 看護教育及び学会等 学術振興に関する事業 (公益事業)	1)一般教育研修 (1)支部教育研修会 2回
2 看護職の労働環境等 の改善及び就業促進によ る人々の健康及び福祉の 増進に関する事業 (公益事業)	1)働き続けられる職場づくり支援 (1)県協会主催事業への協力
3 地域ケアサービスの 実施及び促進並びに公衆 衛生の普及指導等による 人々の健康及び福祉の増 進に関する事業 (公益事業)	1)「看護の日」行事開催 2)「国際助産師の日」/「いいお産の日」行事開催 3)「まちの保健室」開催：年6回 4)山陽小野田市主催「SOS健康フェスタ」への参加 5)看護体験実施：各施設で実施 6)在宅療養支援のための看護職連携推進研修 (1)検討会開催 (2)研修会開催
4 会員の福祉及び相互 扶助に関する事業(収益等 事業等)	1)表彰候補者の推薦 2)支部会員交流会の開催 2回
5 その他本会の目的を 達するために必要な事業 (公益/収益等/法人)	1)支部役員会 5回 2)支部委員会 (1)職能委員会 4回 (2)教育委員会 4回 (3)推薦委員会 1回 (4)選挙管理委員会 1回 3)支部活動の充実 (1)地域会議への出席 4)広報活動 (1)県協会会報「きらめき」への投稿
支部会員数(R4.3.31)	616人(保健師35人 助産師30人 看護師541人 准看護師10人)

## 長門支部事業計画

活動目標	1) 地域包括ケアにおける看護職の連携を強化する 2) 地域ケアサービスにおいて地域住民の健康増進活動を推進する
支部集会	日時：7月21日 予定 会場：長門市地域医療連携支援センター 2階研修室 予定
事業項目	事業内容
1 看護教育及び学会等 学術振興に関する事業 (公益事業)	1) 看護教育に関する事業 (1) 一般教育研修 (2) WEB研修 3回 2) 学会等学術振興に関する事業 (1) 支部看護研究指導 (2) 看護研究発表会
2 看護職の労働環境等 の改善及び就業促進による 人々の健康及び福祉の 増進に関する事業 (公益事業)	1) 働き続けられる職場づくり支援 研修会 1回 2) 看護管理者会議 (1) 医療安全担当研究会議：年1回 (2) 長門市内の病院・施設等の看護管理者会議：年1回
3 地域ケアサービスの 実施及び促進並びに公衆 衛生の普及指導等による 人々の健康及び福祉の増 進に関する事業 (公益事業)	1) 「看護の日」及び「看護の心」、看護の日・看護週間で施設毎に実施 2) まちの保健室 3) 国際助産師の日事業：「助産師まつり」 4) 進路相談：一日看護体験、職場体験時に実施 5) 在宅療養支援のための看護職連携推進研修事業 検討会2回、研修会3回の実施
4 会員の福祉及び相互 扶助に関する事業 (収益等事業等)	1) 表彰候補者の推薦 2) 地域の看護職員交流会
5 その他本会の目的を 達するために必要な事業 (公益／収益等／法人)	1) 支部活動の充実 (1) 地域会議への出席(支部長他) (2) 看護学校入学式・戴帽式・卒業式臨席 2) 支部集会 3) 支部役員会： 2回開催 4) 支部委員会 (1) 職能委員会 (2) 教育委員会 (3) 推薦委員会 (4) 選挙管理委員会 5) 広報活動 (1) 県協会「きらめき」の投稿 (2) 支部広報誌「ふれあい」の作成 年1回発行
支部会員数(R4.3.31)	241人(保健師15人 助産師13人 看護師192人 准看護師21人)

### 萩支部事業計画

活動目標	1) 地域包括ケアにおける看護職の連携強化と課題解決に取り組む 2) 地域活動を通して地域住民の健康向上に貢献する
支部集会	日時：未定 会場：萩市地域医療支援センター 研修室
事業項目	事業内容
1 看護教育及び学会等 学術振興に関する事業 (公益事業)	1) 一般教育研修 (1) 支部研修会1回 (2) 三職能合同研修会 1回
2 看護職の労働環境等 の改善及び就業促進による 人々の健康及び福祉の 増進に関する事業 (公益事業)	1) 働き続けられる職場づくり支援 (1) 健康会主催事業への協力
3 地域ケアサービスの 実施及び促進並びに公衆 衛生の普及指導等による 人々の健康及び福祉の増 進に関する事業 (公益事業)	1) 看護の日及び看護週間行事の開催 (1) 各施設で日程設定し実施 2) まちの保健室開催 10回 3) 国際助産師の日事業 萩ふるさとまつりのまちの保健室と同時開催 4) 在宅療養支援に係る看護職の連携推進の強化事業 (1) 検討会2回 (2) 研修会1回 5) 進路相談 (1) 各施設で実施 (2) まちの保健室での実施 (3) 中学生への職業講話 6) その他の事業 (1) 地域行事での救護協力
4 会員の福祉及び相互 扶助に関する事業 (収益等事業等)	1) 表彰候補者の推薦 2) その他の事業 (1) 交流・親睦会 2回
5 その他本会の目的を 達するために必要な事業 (公益／収益等／法人)	1) 支部役員会 8回 2) 支部委員会 (1) 職能委員会 4回 (2) 教育委員会 5回 (3) 推薦委員会 3回 (4) 選挙管理委員会 2回 3) 広報活動 (1) 県協会報「きらめき」への投稿
支部会員数(R4.3.31)	412人(保健師27人 助産師5人 看護師287人 准看護師93人)

### 下関支部事業計画

活動目標	地域包括ケアに求められる看護力の強化と連携 1)地域教育ネットワーク(認定マップ)を活用する。 2)臨床現場の看護実践能力の底上げを行う。
支部集会	日時：7月15日 予定 会場：未定
事業項目	事業内容
1 看護教育及び学会等 学術振興に関する事業 (公益事業)	1)一般教育研修会(教育委員会主催) 2回開催予定、非会員も含む (1)高齢者のフィジカルアセスメント～不調のサインを見逃すな～ (2)検討中
2 看護職の労働環境等 の改善及び就業促進による 人々の健康及び福祉の 増進に関する事業 (公益事業)	1)働き続けられる職場づくり支援・・県協会主催事業への協力 2)看護職の人材確保・就業支援 (1)看護の日記念イベント時に、学生や未就業者に対して進路・就業相談 (2)各施設の職場体験等で、進路相談を実施し就業促進を行う (3)市内への就業促進目的として、看護学校との情報交換を行う。
3 地域ケアサービスの 実施及び促進並びに公衆 衛生の普及指導等による 人々の健康及び福祉の増 進に関する事業 (公益事業)	1)「看護の日」「国際助産師の日」PR事業(下関地区・豊浦地区) (1)各施設で看護の日及び看護週間行事の開催 (2)「看護の日」記念イベント、「国際助産師の日」記念事業 合同開催 2)健康相談・啓発等の事業 (1)まちの保健室開催：(下関地区・豊浦地区)年9回 (2)地域行事での救護協力(海峡マラソン・歴史ウォーク) 3)在宅療養支援に係る看護職の連携推進の強化(県委託事業)
4 会員の福祉及び相互 扶助に関する事業 (収益等事業等)	1)会員への福利厚生 (1)研修会開催(職能委員会主催) 2回開催 (2)会員交流会 1回開催
5 その他本会の目的を 達するために必要な事業 (公益/収益等/法人)	1)支部活動の充実 (1)支部役員会 7回 開催 (2)支部委員会 ①職能委員会4回 ②教育委員会4回 ③まちの保健室委員会2回、 ④推薦委員会2回、⑤選挙管理委員会1回 開催 2)支部組織強化 (1)地域会議への出席 (医療対策協議会、医療・介護ネットワーク、防災 他) (2)広報活動 ①県協会報「きらめき」への投稿 ②県協会ホームページへの投稿 (3)訪問看護ステーション協議会や看護学校、地域医療に携わる看護職 特に未加入施設に研修会参加や看護協会入会を積極的に働きかける。
支部会員数(R.4.3.31)	1,725人(保健師53人 助産師47人 看護師1,581人 准看護師44人)

## 令和4年度 職能委員会活動計画

### I 保健師職能委員会

1 活動目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>1) 保健師の連携強化およびネットワークの推進</li> <li>2) 保健師の専門性を発揮するための資質向上の推進</li> <li>3) 活動の啓発および会員増加の推進</li> </ul>
2 委員会開催	<ul style="list-style-type: none"> <li>1) 職能委員会10回</li> <li>2) 支部職能委員長合同会議2回</li> </ul>
3 活動内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>1) 保健師の連携強化およびネットワークの推進               <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 保健師職能集会の開催</li> <li>(2) 保健師職能交流会の開催</li> <li>(3) 職能委員会の開催</li> <li>(4) 支部連携としての合同会議の開催</li> <li>(5) ホームページ、会報による情報発信</li> </ul> </li> <li>2) 保健師の専門性を発揮するための資質向上の推進               <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 研修会・交流会の実施</li> <li>(2) 教育研修計画への参画</li> <li>(3) 日本看護協会実施の研修会受講</li> </ul> </li> <li>3) 会員増加の推進               <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 保健師職能集会や交流会の開催</li> <li>(2) 保健師活動啓発のリーフレット『保健師ってどんなひと?』の改訂 会員勧誘チラシ改訂版の活用</li> <li>(3) ホームページ、会報による情報発信</li> </ul> </li> </ul>

### II 助産師職能委員会

1 活動目標	<p>母子のための地域包括ケアシステム構築に向けて、下記活動を通じてネットワークを強化する</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>1) 周産期医療の現状と課題の把握</li> <li>2) 助産実践能力の向上</li> <li>3) 院内助産システムの推進と助産師出向システムの活用</li> <li>4) 災害時の対応</li> <li>5) 広報活動</li> <li>6) 4職能委員との連携強化</li> </ul>
2 委員会開催	<ul style="list-style-type: none"> <li>1) 職能委員会 7回</li> <li>2) 支部職能委員長合同会議 2回</li> </ul>
3 活動内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>1) 周産期医療の現状と課題の把握 職能委員会・支部職能委員長合同会議を活用し情報収集、課題の抽出 中四国ブロックの職能委員長会議を活用し情報収集・共有、県の現状報告 保健師職能・看護師職能との情報交換・共有と課題を抽出</li> <li>2) 助産実践能力の向上               <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 新人助産師研修の企画・運営・評価</li> <li>(2) 中堅助産師研修の企画・運営・評価</li> <li>(3) 管理者交流会の企画・運営・評価</li> </ul> </li> </ul>

	<p>(4)CLOCMiP®の導入・活用の推進</p> <p>3)院内助産システムの推進と助産師出向システムの活用 ガイドラインを活用した院内助産システムの推進</p> <p>4)災害時の対応</p> <p>5)広報活動</p> <p>(1)イベントでの助産師の普及活動</p> <p>①看護の日・国際助産師の日</p> <p>②いいお産の日</p> <p>(2)ホームページ等へ記事投稿</p> <p>6)4職能との連携強化 地域における看護力強化にむけた連携推進のための検討会への参加</p>
--	--

### Ⅲ 看護師職能委員会 I

1 活動目標	<p>1)看護実践能力の向上</p> <p>2)地域包括ケアシステムの推進に向け、地域における看護力の強化と連携</p> <p>3)支部看護師職能 I 委員との連携強化</p> <p>4)広報活動・会員増加の推進</p> <p>5)日本看護協会との連携</p>
2 委員会開催	<p>1)職能委員会9回</p> <p>2)支部看護師職能 I 委員との合同会議2回(10月、3月)</p> <p>3)看護師職能委員会 I・II 合同会議(随時)</p>
3 活動内容	<p>1)看護実践能力の向上</p> <p>(1)クリニカルラダーの活用、普及・推進に向けた活動 ・ラダー活用のアンケート調査を実施し、現状分析、導入支援を検討する ・JNAラダー活用に関する研修会の企画・評価(年1回)</p> <p>2)地域包括ケアシステムの推進に向け、地域における看護力の強化と連携</p> <p>(1)在宅ケア推進委員会及び4職能委員会の連携強化 ・それぞれの専門領域の役割や活動について理解を深め、連携上の課題抽出、課題解決に向けた取り組み</p> <p>(2)看護師職能委員会 II との連携強化 ・合同会議を随時行い、情報交換、情報共有</p> <p>3)支部看護師職能 I 委員との連携強化</p> <p>(1)支部及び看護師職能 I 委員との合同会議 2回(10月、3月)</p> <p>①支部活動の理解と把握及び情報共有</p> <p>②地区別看護師職能 I 委員長会の課題について意見集約</p> <p>4)広報活動・会員増加の推進</p> <p>(1)看護師職能集会(I・II 合同)1回</p> <p>(2)会報「きらめき」、ホームページによる情報発信</p> <p>5)日本看護協会との連携</p> <p>(1)全国看護師職能 I 委員長会議1回</p> <p>(2)地区別看護師職能 I 委員長会議1回</p>

#### IV 看護師職能委員会Ⅱ

<p>1 活動目標</p>	<p>1)介護・福祉関係施設で働く看護職の資質向上の推進                  2)介護・福祉関係施設・在宅等領域で働く看護職の課題発見・意見集約                  3)4職能委員会の連携推進                  4)支部看護師職能Ⅱ委員との連携強化                  5)広報活動・会員増加の推進</p>
<p>2 委員会開催</p>	<p>1)職能委員会9回                  2)支部看護師職能Ⅱ委員との合同会議 2回(10月、3月)                  3)看護師職能委員会Ⅰ・Ⅱ合同会議 (随時)</p>
<p>3 活動内容</p>	<p>1)介護・福祉関係施設で働く看護職の資質向上の推進                  (1)介護施設等職員の医療的知識習得研修(認定看護師出前講座)開催                  ・令和4年度、県内15施設程度の開催予定 ( 7月～10月 )                  2)介護・福祉関係施設・在宅等領域で働く看護職の課題発見・意見集約                  (1)看護師職能Ⅱ交流会の開催 ( 年1回 )                  3)4職能委員会の連携推進                  (1)地域包括ケアシステム構築に向けた連携推進                  ・4職能それぞれの専門領域の役割や活動について理解を深め、連携上の課題を抽出し、                  情報共有を図る                  (2) 看護師職能委員会Ⅰとの連携                  4)支部看護師職能Ⅱ委員との連携強化                  (1)支部看護師職能Ⅱ委員との合同会議 2回(10月、3月)                  ①支部活動の理解と把握及び情報共有                  ②日本看護師職能Ⅱ委員会の課題等について意見集約                  5)広報活動・会員増加の推進                  (1)看護師職能集会(Ⅰ・Ⅱ合同) 年1回                  (2)会報「きらめき」、ホームページによる情報発信</p>

## 令和4年度 常任委員会活動計画

### 1 労働環境支援委員会

1 活動目標	<p>1)働き続けられる職場づくりを推進する</p> <p>2)看護職の確保・定着等について検討する</p>
2 委員会開催	4回
3 活動内容	<p>1)ヘルシーワークプレイス(健康で安全な職場)研修会の開催          目的：看護職が健康で安全に働きつづけられるために必要な考え方やその視点および体制づくりについて理解し体制づくりに繋げる</p> <p>(1)ヘルシーワークプレイス(健康で安全な職場)研修会①          対象：看護管理者・事務長          内容(半日：13：00～16：00)：講義(1.5時間)およびGW(情報共有1.5時間)          講義：医療現場における暴力・ハラスメント防止対策の組織づくり          講師(案)：三木先生          時期：9月頃(講師のスケジュールによる)          演習：各施設でのハラスメント防止に関する現状を知り自施設での対策を考える機会とする</p> <p>(2) ヘルシーワークプレイス(健康で安全な職場)研修会②          対象：中間管理職          内容(2日間)：講義(1.5日)およびGW(0.5日)          講義：いきいきと働きやすい職場づくりをめざすために中間管理職に必要な視点          講師(案)：奥村先生          時期：9月頃(講師のスケジュールによる)          演習：いきいきと明るい職場づくりを実践するために、中間管理職としての課題の抽出</p> <p>2)セカンドキャリア支援事業          (1)セカンドキャリア支援研修会の開催          目的：定年を前にした人達に、定年後の働き方について情報提供を行うとともに、看護職としての広い視野でセカンドキャリアを考える機会となるよう活躍の場の情報提供を行う          対象：県内の50歳以上の看護職(就業・未就業を問わず)          時期：12月頃          内容：セカンドキャリア世代の働き方を支援している施設の紹介と実際(各医療圏)          講師：療養型医療施設、訪問看護、老健施設、福祉施設等の施設管理者(5施設程度)</p> <p>(2)「セカンドキャリア人材バンク」の設置          目的：セカンドキャリア世代の看護職が、これまでの経験を活かし本協会が実施する諸事業や市町等の地域活動及び病院施設における諸事業の参画を支援する          方法：「セカンドキャリア人材登録」および「セカンドキャリア人材活用依頼施設登録」の運用開始</p>

### 2 看護制度委員会活動計画

1 活動目標	<p>1)看護教育について看護職・看護教員と情報共有し課題解決に取り組む。</p> <p>2)准看護師の資質向上を図るとともに進学に向けて支援する。</p> <p>3)看護専門領域の資格取得者との連携強化を図る。</p>
2 委員会開催	7回

3 活動内容	<p>1)看護教育について看護職・看護教員と情報共有し課題解決に取り組む。</p> <p>(1)令和3年度に実施した看護教員へのアンケート結果をもとに課題を抽出し、課題解決に向けた意見交換会を行う。</p> <p>(2)看護基礎教育4年制化推進の意義や必要性に関する認知度調査を実施し、課題を明確化する。</p> <p>2)准看護師の資質向上を図るとともに進学に向けて支援する。</p> <p>(1)令和3年度の研修会アンケート結果をもとに、県内の認定看護師を講師に迎えて、准看護師スキルアップ研修会を開催する。</p> <p>(2)看護師養成課程への進学や利用できる制度に関する情報提供をし、周知を図る。</p> <p>3)看護専門領域の資格取得者との連携強化を図る。</p> <p>(1)認定看護師による活動(地域活動を含めた)における実態調査を行う。</p> <p>(2)3)-(1)の調査結果をもとに、各分野の認定看護師の連携・協働に向けた意見交換会を行う。</p>
--------	---

### 3 教育委員会活動計画

1 活動目標	<p>1)令和4年度に実施する教育研修会により多くの会員が関心を持てるよう広報し、参加者にとって良い学びができるよう運営に参画する。</p> <p>2)会員のニーズおよび令和4年度研修会の評価をふまえ、看護職の更なる実践能力の向上につながる令和5年度教育研修を企画・立案する。</p> <p>3)教育研修立案に際して、常任委員会および職能委員会、支部と連携し、各委員・支部からの要望を反映した研修計画を立案する。</p>																				
2 委員会開催	10回																				
3 活動内容	<p>1)教育研修会の広報と実施</p> <p>(1)看護実践能力養成講習会 29コマ(30日)</p> <table border="0" data-bbox="422 1187 1340 1366"> <tr> <td>① 新人研修</td> <td>1回</td> <td>⑥ 看護実践力(JNAラダー)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>② 看護研究</td> <td>2回</td> <td>ア ニーズをとらえる力</td> <td>3回</td> </tr> <tr> <td>③ 看護管理</td> <td>4回</td> <td>イ ケアする力</td> <td>7回</td> </tr> <tr> <td>④ 自己教育関連</td> <td>3回</td> <td>ウ 協働する力</td> <td>4回</td> </tr> <tr> <td>⑤ リクエスト枠</td> <td>1回</td> <td>エ 意思決定を支える力</td> <td>4回</td> </tr> </table> <p>2)研修の評価と次年度研修計画立案</p> <p>(1) 令和4年度の教育研修の運営・評価</p> <p>(2) 令和5年度の教育研修計画の企画・立案</p> <p>3)関係する委員会との連携</p> <p>常任委員会及び職能委員会、支部へ次年度の研修内容に関する要望を書面にて聴取し、各委員会、支部からの要望を考慮し立案する。</p>	① 新人研修	1回	⑥ 看護実践力(JNAラダー)		② 看護研究	2回	ア ニーズをとらえる力	3回	③ 看護管理	4回	イ ケアする力	7回	④ 自己教育関連	3回	ウ 協働する力	4回	⑤ リクエスト枠	1回	エ 意思決定を支える力	4回
① 新人研修	1回	⑥ 看護実践力(JNAラダー)																			
② 看護研究	2回	ア ニーズをとらえる力	3回																		
③ 看護管理	4回	イ ケアする力	7回																		
④ 自己教育関連	3回	ウ 協働する力	4回																		
⑤ リクエスト枠	1回	エ 意思決定を支える力	4回																		

### 4 学会委員会

1 活動目標	実践に根ざした看護研究活動の振興を図る。
2 委員会開催	5回程度
3 活動内容	<p>1)第22回山口県看護研究学会の開催</p> <p>2)第22回山口県看護研究学会に関する冊子の発行</p> <p>3)山口県看護研究学会の今後のあり方の継続検討</p>

## 5 認定看護管理者教育運営委員会

1 活動目標	1)カリキュラム基準に沿った認定看護管理者教育課程の円滑な運営と教育評価 2)認定看護管理者教育機関としての質の維持、向上のための体制整備と委員会活動の推進
2 委員会開催	4回
3 活動内容	1)令和4年度認定看護管理者教育課程セカンドレベル研修運営と修了審査、教育評価 開講期間：R4.4.21～9.10 32日間 2)令和4年度認定看護管理者教育課程ファーストレベル研修受講者選考と決定 募集期間：R4.4.19～5.13 募集定員：70人 3)令和4年度認定看護管理者教育課程ファーストレベル研修運営と修了審査、教育評価 開講期間：R4.10.22～12.17 19日間 4)令和3年度認定看護管理者教育課程ファーストレベルレベル研修修了者フォローアップ研修支援、評価 研修日：R4.7.7 5)令和4年度認定看護管理者教育課程セカンドレベルレベル研修修了者フォローアップ研修支援、評価 研修日：R5.3 6)ファーストレベル・セカンドレベル・サードレベル各研修過程の教育運営と受講者施設との連携に関する検討

## 6 広報委員会

1 活動目標	1)会報「きらめき」を発刊し、県内各支部や委員会、施設などの取り組みを情報発信し、魅力を伝えていく。また、会員が必要とする内容を検討し紙面の充実をはかる 2)非会員や一般の方に対し、看護協会の認知度を高めるためホームページの充実や、協会の増員につながる広報活動を推進する。 3)日本看護協会や、県内各施設の新たな取り組み等に対し、時宜を得た広報活動を行う。
2 委員会開催	6回
3 活動内容	1)「きらめき」発行を年3回行う。 (1)発行時期：6月、10月、1月(会報号153号、154号、155号) (2)実施内容 掲載内容の企画・紙面形式の検討、原稿依頼、原稿の編集・校正、紙面構成の検討、印刷会社との打ち合わせ等 2)ホームページの充実 ブログの更新 3)県内各地施設の新たな取り組み等の情報収集と発信

## 7 推薦委員会

1 活動目標	1)役員(外部監事を除く。)の改選に係る候補者の推薦 2)職能委員会委員、常任委員会委員の改選に係る候補者の推薦 3)日本看護協会代議員及び予備代議員候補者の推薦
2 委員会開催	3回程度

3 活動内容	1) 第1回推薦委員会 (1) 推薦委員会の任務について (2) 委員長選出 (3) 年間活動スケジュール (4) 各委員会の活動内容 2) 第2回推薦委員会 (1) 令和5年度役員選挙等日程について (2) 役員等の立候補、選挙権及び兼職について (3) 推薦委員の改選について (4) 職能委員及び常任委員の選任について 3) 第3回推薦委員会 役員等候補者名簿について
--------	--

## 8 医療安全推進委員会

1 活動目標	1) 医療安全管理者の養成 2) 医療安全管理者の資質向上の推進 3) 医療安全に関わる看護職のネットワーク活動及び相談体制の支援 4) 医療・看護の安全性についての広報・啓発による医療事故防止対策の推進
2 委員会開催	7回(うち1回は圏域代表を招集して開催する)
3 活動内容	1) 医療安全管理者養成研修会(フォローアップ研修含む)の企画・運営・評価、実施方法の検討 2) 医療安全管理者スキルアップ研修の企画・運営・評価 3) 山口県内の医療安全管理者交流会の企画・運営・評価 (1) 圏域代表者活動報告など地域、圏域活動を中心とした企画 (2) 現任の医療安全管理者を対象としたネットワーク構築を目的とした企画 4) 県協会広報誌「きらめき」による医療安全情報の発信(年3回) 5) 医療安全にかかわる看護職のネットワーク活動の支援 6) 「看護職あなたのためのリスクマネジメント」の普及活動

## 9 災害支援委員会

1 活動目標	1) 災害支援活動体制の整備・充実 2) 山口県災害支援ナースの育成及び質向上のための支援 3) 一般市民への平時の防災意識の向上を目的とした広報等、地域の防災力の向上
2 委員会開催	10回
3 活動内容	1) 委員会内容 (1) 災害支援ナース育成研修の内容の検討 (2) 災害支援ナースフォローアップ研修の内容の検討 (3) 山口県総合防災訓練におけるWeb展示・広報の内容の検討と準備 2) 研修開催内容 (1) 災害支援ナース育成研修 基礎編 2日間(オンデマンド研修) (2) 災害支援ナース育成研修 実務編 2日間

	<ul style="list-style-type: none"> <li>(3)災害支援ナースフォローアップ研修 1日間 2回開催予定</li> <li>(4)意見交換会(災害派遣があった場合)</li> <li>3)その他 <ul style="list-style-type: none"> <li>(1)山口県総合防災訓練参加</li> <li>(2)関係機関、団体との協働、協力</li> </ul> </li> </ul>
--	--

## 10 在宅ケア推進委員会

1 活動目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>1)在宅ケアにおける看護の機能強化につなげるための取り組み</li> <li>2)在宅ケアにかかる看護の実践能力の向上および連携推進</li> </ul>
2 委員会開催	7回(訪問看護師育成支援事業検討会との合同開催1回を含む)
3 活動内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>1)在宅ケアにおける看護の機能強化につなげるための取り組み <ul style="list-style-type: none"> <li>(1)現状調査結果をふまえた、取り組みの方向性を明確にするための検討 <ul style="list-style-type: none"> <li>①職能委員会、在宅療養支援のための看護職連携推進研修事業等と連携した現状調査の作成、実施。</li> <li>②現状調査結果の集計、職能委員会等との情報交換をふまえた山口県の現状分析により、具体的な課題の抽出、検討。</li> </ul> </li> <li>(2)職能委員会、常任委員会、在宅療養支援のための看護職連携推進研修事業との情報提供、意見交換を目的とした会議の開催(3回程度)</li> </ul> </li> <li>2)在宅ケアにかかる看護の実践能力の向上および連携推進 <ul style="list-style-type: none"> <li>(1)訪問看護育成支援事業検討会との情報共有、会議の開催(1回)</li> <li>(2)山口県訪問看護推進協議会へ委員およびオブザーバーとしての出席(1回)</li> </ul> </li> </ul>